

終業式

今日1学期が終わりますね。全校で集まることができないまま、今回もオンラインでの式となります。なかなかみなさんに直接接する機会が持てないのですが、学年の様子は先生たちから色々と聞いてきました。

3年生のみなさんは、最上級の学年になって、授業などにとっても前向きに取り組み、進路についてしっかり考えようとしていると聞いています。今からは自己申告書などの作成もあると思いますので、自分をしっかり見つめて、未来に向けて希望を持って過ごしていきましょう。2年生のみんなは、昨年から継続して、けじめある姿勢で色々なことに取り組んでいるようですね。後期からは学校の中核を担っていくことになるので、その調子で益々成長して欲しいと思います。1年生は、全体的に活発で元気な学年だと聞いています。給食の残食も少なく、きっと免疫力もアップしていることと思います。はじめての中学校での夏休みは短いですが、規則正しく過ごしておいてください。

どの学年もいくらかの課題はあると思いますが、みんなのいい話を聞くことが多く、学校全体はとても落ち着いていて安心しています。

さて、昨日は広島原爆の日、でした。一学期の終業式は平和を考える話をするのですが、今年は広島原爆の日も授業日になり、先生たちからも話があったかもしれませんね。広島原爆でその日に亡くなった方が8万人といわれています。今、大変なコロナでなくなった人は国内で計1000人ちょっとですから、この原爆の被害がどれほど大きなものだったかがわかりますね。その後も原爆が原因で亡くなった人は増え続け、長崎もあわせると50万人もののにのぼっています。しかも数だけではピンとこないけど、その一人ひとりには生活や家族があった大切な命だったのです。

私の親しい友人のお父さんは原爆で両親を亡くされました。お父様はその日に、お母様は数日後になくなったと聞いていますが、原爆で背中が焼けてだれて、なくなるまで横になることができなかったそうです。お母さんのその背中に薬を塗ったことだけがお母さんとの唯一の思い出だとおっしゃっていたのが、私にはずっと心に残っています。慰霊碑にはご両親の名前も当然刻まれています。こんな人々が何万人もいたのです。

8月は、テレビや新聞でも戦争関連のことが報道されると思います。この時期は1年に一度であっても、過去の出来事に向き合い、平和について自分たちの考えや行動を振り返る機会にしてほしいと思います。島本の小学校は毎年広島に修学旅行に出かけて平和学習をしてきましたが、今年はコロナの影響で広島にはいけないことになりました。弟や妹がいる人は、修学旅行で自分の見てきたことを伝えてあげてください！

では、明日からの夏休み、健康に十分に注意しながら、家族や周囲の人々と楽しく心に残るよう大切に過ごしてください。